

がらがら通信



岐阜県庁公式HP

副議長としての一年

昨年5月の臨時会において、第129代岐阜県議会副議長に選任いただき、一年間重責を務めさせていただきました。議会代表として様々な行事に参加したり、本会議場にて議長を務めるなど、15年の議員生活で初めての経験も少なくありませんでした。



副議長としての公務

全国都道府県議会副議長会

午前から午後にかけて開催された全国都道府県議会副議長会の「農林水産委員会」と「経済産業環境委員会」での説明は、岸田首相になってからの新たな指示による経済対策の策定や給付金の支給、地方の活性化（デジタル田園都市国家構想）など、最新の情報で大変興味深く勉強になりました。

10月20日



岐阜県新型コロナウイルス感染症対策協議会

岐阜県新型コロナウイルス感染症対策協議会（第39回）対策本部本委員会議（第51回）が開催され、県議会副議長代理として参加しました。

1月29日

ブログ抜粋

議会を代表してのあいさつ

定例会一般質問 初日 12月8日

本日から3日間の日程で、令和3年第6回岐阜県議会定例会一般質問が行われ、午後からは議長席にて議事進行を務めます。国の補正予算に応じて、追加議案としてコロナ対策や経済対策、国土強靱化など36億円の補正予算が上程され、知事から提案説明が行われました。

私学振興大会 11月16日

午前中に、岐阜県の食肉処理加工や農産物販売を行っている岐阜アグリフーズ株式会社を訪問して、キッチンカーとの連携による販路拡大や商品開発について意見交換をしました。岐阜アグリフーズ株式会社は、従来スーパードライなどの業務用の取り扱いが多いですが、B to Cの個人向け販売についての現状をお聞きしたうえで、若者への広告や岐阜県産肉の学振興に対する助成や取り組みの積極性を垣間見る盛大な大会でした。



鑑真和上と栄叡大師 11月9日

長良川国際会議場で「栄叡大師を顕彰する県民の集い」が、財界を中心とした実行委員会の主催、奉賛会と岐阜県仏教会の共催で、多くの方々が参加して開催されました。記念式典の壇上には、岐阜県を代表する財界人や仏教界の重鎮、中国の駐名古屋総領事が列席されるなかで、副議長として挨拶をさせていただきました。副議長として挨拶をさせていただきました。副議長として挨拶をさせていただきました。副議長として挨拶をさせていただきました。



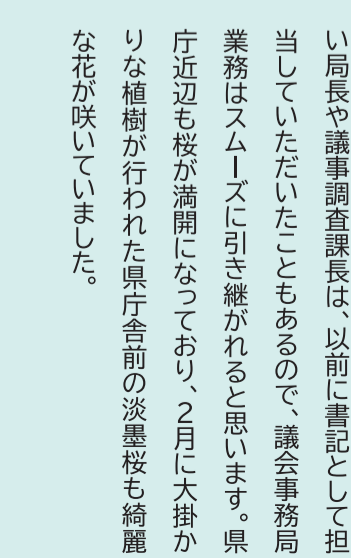
永年表彰授与 11月29日

定例会の開会前セレソレニで全国議長会からの永年表彰の授与が行われました。30年表彰の玉田県議は議場で代表授与、その他の県議は議長室で受理されました。



辞令交付式 4月1日

昨夕行われた議会事務局の退職者及び転出職員に対する辞令交付式が議長室で行われました。議会事務局は知事部局では無いので、議長室で行われますが、議員生活で初めてとなりですが、副議長として交付式に参列しました。訓示をする機会もいただきました。新しい局長や議事調査課長は、以前に書記として担当していただいたことあるので、議会事務局業務はスムーズに引き継がれると思います。県庁近辺も桜が満開になっており、2月に大掛かりな植樹が行われた県庁舎前の淡墨桜も綺麗に花が咲いていました。



貴重な経験を糧にして

今年度、「土木委員会」と「少子高齢化社会の安心対策特別委員会」に配属され、農畜産公社の理事に就任することになりました。土木委員会は、各務原市で事業化目前となっている都市計画道路や河川環境楽園、各務原公園、アクトなどの県営都市公園、そして県営尾崎住宅、浄化センターなどを所管する委員会です。地元各務原市の基盤整備や施設整備が重要局面を迎えているので、皆さんの声を聞きながら着実に推進していきます。その他にも、今まで取り組んできた事を結果に結びつける重要な年です。また、少子高齢化社会の安心対策特別委員会では、3年前の選挙で「人口減少に打ち克つ!!」で掲げた事を具体的に施策提案していきたいと思えます。



仕事始め式 1月4日



県庁は今日から仕事始めなので、副議長として議長とともに、知事と2人の副知事に新年のご挨拶に伺いました。知事との懇談では、岐阜県内でも確認されたオミクロン株の市中感染と県の対応策や今後の方針など、最終コロナウイルスの話題でした。その後、議会事務局の仕事始め式が行われ、日頃から議会を支えていただいているお

「東海北陸7県議会副議長会議」がオンラインで開催され、議長と議会事務局長とともに参加させていただきました。開催県である福井県議会議長の挨拶から始まり、12件の議案が上程されて審議のうえ可決され、次回開催県が岐阜県に決まりました。岐阜県からは「医療的ケア児等への支援の充実強化について」上程して議長から説明を行い、無事に可決されました。県庁に早めに登庁して、来年度予算編成の新規事業4件



礼、アフターコロナに向けた取り組み、残された5ヶ月の任期中のお願いなど、副議長として訓示を述べました。議会事務局の職員が一同に会することは珍しく、その人数の多さに少し緊張しましたが、この体制で議会を支えていただいていることを実感しました。



● 本会議場にて、副議長退任のあいさつ



● 新正副議長から、感謝状を受理

ブログ抜粋

「ウィズコロナ」から「アフターコロナ」に向けて

川島大橋復旧事業

歩行者用仮橋 8月頃完成

令和3年5月の豪雨によって橋脚が傾斜する被害が発生して、通行止めとなっている一般県道松原芋島線「川島大橋」は、早期の完成に向けて国による権限代行により災害復旧事業が行われています。

既に傾いた橋脚は取り除かれ、歩行者用の仮橋の工事も順調に進んでおり、国土交通省中部地方整備局

岐阜国道事務所から仮橋は8月頃に完成することが発表されました。

大河川である木曾川の橋の架け替え事業は、増水などの対応で工事時期も限定されるなど技術的に困難を極めますが、国の事業として進めていただくおかげで完成は相当短縮されそうです。

1日1万台の車が行き来していた川島大橋の通行止めは、迂回を強いられたり、生活道路の安全を阻害されたり、渋滞が発生したり、大きな影響が出ているので、1日も早い復旧を期待します。



●土木委員会視察でぎふチャンネルの取材

応援します 中小企業!!

リース会社との共同申請制度

「岐阜県サプライチェーン対策等生産設備導入事業費補助金」

コロナウイルスの感染拡大で、県内の中小企業は大きな影響を受けました。製造業においては、海外からの部品調達に滞った影響など、サプライチェーンの確立が大きな課題になりました。そのために県では「岐阜県サプライチェーン対策等生産設備導入事業費補助金」が新設されました。

この補助金の申し込みの際に、「県内リース会社との共同申請について」、令和2年9月定例会の一般質問で提案しました。それにより、令和3年度から補助金のリース会社との共同申請が始まったことで、申し込み件数が大幅に増加しました。

令和3年度申し込み件数62件、うちリース共同申請29件、資本金1000万円以下の企業についてはリース共同申請比率が高くなっています。リース会社が関わる事で、企業にとって手続きや報告などの事務負担が減少する事、リース会社による情報提供や提案で企業が補助金の情報を得られるメリットが功を奏したようです。

銀行員として多くの中小事業者と財務相談をした経験を活かして、大企業の申し込みが多かった補助金を中小企業に導入しやすくてきた事は、議員として一般質問の提案によって施策に結びついた成功事例のひとつです。

関連ブログ記事
再質問での訴え

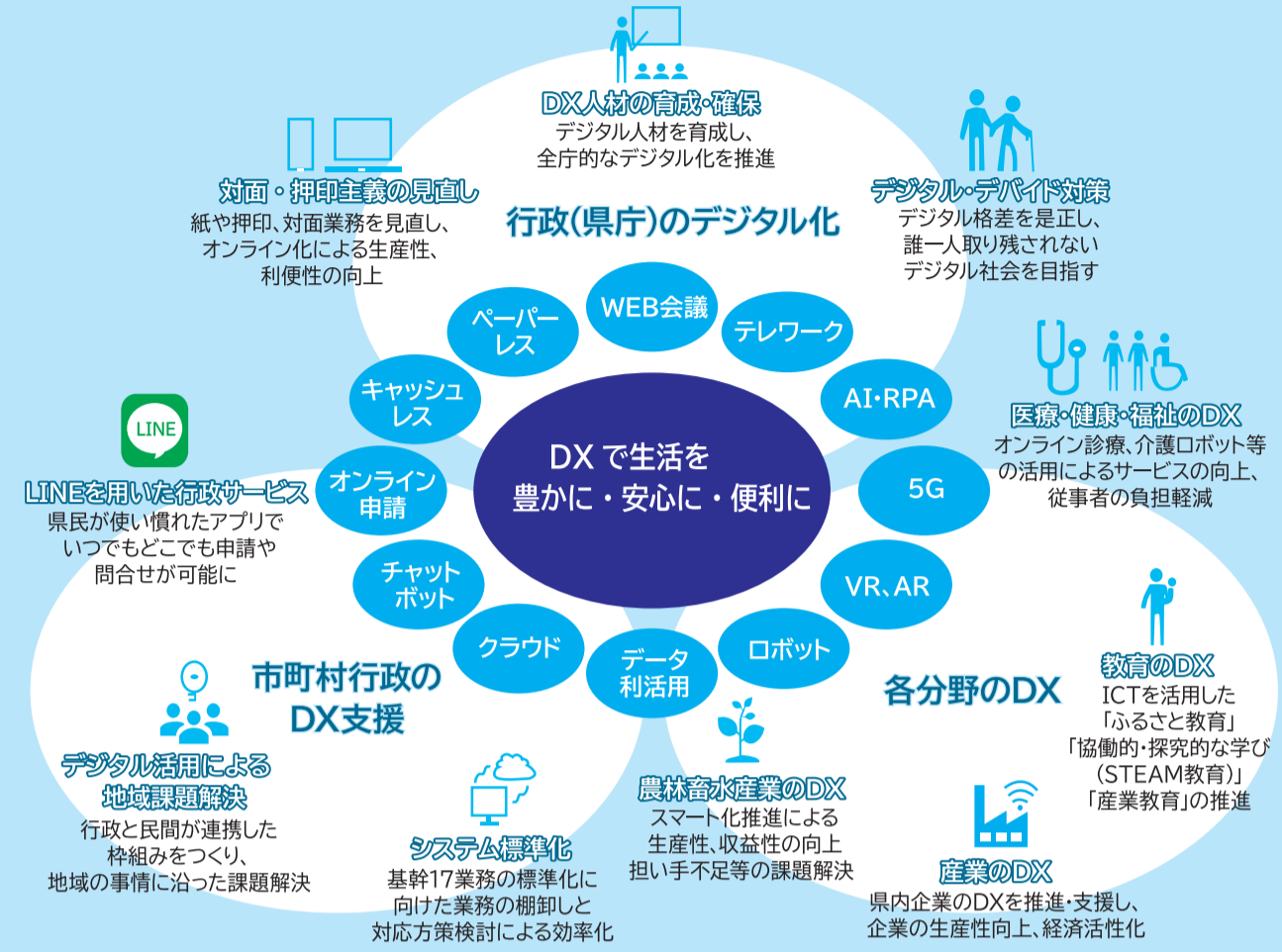


「誰ひとり取り残されないデジタル社会」

岐阜県デジタル・トランスフォーメーション(DX)推進計画

岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画の概要図

Outline of the Gifu Prefecture Digital Transformation Promotion Plan



岐阜県では、アフターコロナ時代の新たな社会・経済を創るため、デジタル・トランスフォーメーションを推進し、県民への行政サービス向上、県内事業の生産性向上を図ることとしています。

DX推進については、令和2年度に「岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進戦略会議」が設置されて各分野の専門的知見を有した方々と県のあらゆる分野の政策をデジタル化の流れの中で、見直すべき点や新たに取り組むべき点について幅広く議論されてきました。

そして令和4年3月に「岐阜県デジタル・トランスフォーメーション推進計画」が策定されました。本計画に基づいて「誰一人取り残されないデジタル社会」の実現を目指して情報格差の解消を図るとともに、県・市町村行政、商工業、農林業、文化芸術、教育など、社会経済のあらゆる分野におけるDXが推進されます。

概要版



県議会もDX推進!!

岐阜県議会タブレット導入委員会委員長として 3/18

岐阜県議会では、令和元年からタブレット導入検討委員会が設置され、私は委員長を務めさせていただいております。そして委員会メンバーによる試験的導入を経て、全議員にタブレットを供与して、令和4年第1回定例会から委員会や議案説明会で本格導入されました。導入にもっと手間取るかと思っておりましたが、議会議務局の

努力と指導でスムーズに運用が始まりました。岐阜県では、すべての県立学校生にタブレット導入がされており、GIGAスクール構想が進んでいます。議会へのタブレット導入は、今後DX施策が推進されることを考えると不可欠で、委員長として携われた事に感謝しています。

世界の岐阜県人会をつなげます!!

5/17

岐阜県人会インターナショナル主催で、「岐阜の若者と世界をつなげよう」プロジェクトが、長良高校で開催されたので視察に伺いました。講師は世界各国の岐阜県人会の9人、ハリウッド俳優やメジャーリーグの通訳、サッカージャーナリスト、外交官など、海外で活躍しているメンバーで、各々から教室をZoomで繋いで行われました。校長先生とともに各教室を回り、生徒の様子や講師とのやりとりを視察しましたが、初めての取り組みの割にスムーズな授業が行われていました。コロナで一般的になったWeb会議で、世界中の県人会が繋がり、更に有志によって「ギフセカプロジェクト」や「青年海外遊学支援事業」などが立ち上がったので、県行政としてのバックアップ体制を支援していきたいと思っております。



●5月17日 長良高校で行われた「ギフセカプロジェクト」

岐阜県人会インターナショナル主催で、「岐阜の若者と世界をつなげよう」プロジェクトが、長良高校で開催されたので視察に伺いました。講師は世界各国の岐阜県人会の9人、ハリウッド俳優やメジャーリーグの通訳、サッカージャーナリスト、外交官など、海外で活躍しているメンバーで、各々から教室をZoomで繋いで行われました。校長先生とともに各教室を回り、生徒の様子や講師とのやりとりを視察しましたが、初めての取り組みの割にスムーズな授業が行われていました。コロナで一般的になったWeb会議で、世界中の県人会が繋がり、更に有志によって「ギフセカプロジェクト」や「青年海外遊学支援事業」などが立ち上がったので、県行政としてのバックアップ体制を支援していきたいと思っております。



岐阜県人会 関連ブログ記事

消防団は地域防災の要であり、団員の皆さんに敬意を表すると共に、議員になった当初から県行政に對してより一層の支援を働きかけています。私自身は30代で2年間消防団に所属して、火事現場にも何度も出勤し、防災知識を得る貴重な経験になりました。昨日も消防団の方とお話をする機会があり、各務原市の消防団の課題でもある消防団の偏在と再編の必要性を話し合いました。小学校区に10以上の消防団がある地域と校区内に全く無い地域がある各務原市、合併して市になった昭和38年に設置されているから、人口が急増した後も同じ体制で組織されている事で歪みが生じています。10年以上前から小学校区単位で防災の格差が生じないように再編の提案をしてきましたが、消防本部と消防団も再編に向けた検討を始めているようです。地域に消防団が無いという事は、消防団員やそのOBである経験者もいないという事であり、地域防災力に大きな格差が生じます。町内から選出される消防団員が人口比でアンバランスな事は、輩出する地域の負担にも格差が生じる事になっていきます。

ありがとう消防団

4/17



自営業者が減少して昼間の消防団活動ができる団員の減少している事で、いつ何時起きるかわからない火災や災害の対応に課題があります。シニア世代の消防団員や地域の企業からの消防団員の拡充についても考えながら、消防団員の構成の見直しや消防団の配置、消防小屋の活用などの消防団の改革が進んで欲しいと思います。

ウクライナ侵略に対する決議 3/4

「ロシアによるウクライナへの侵略を非難する決議について」岐阜県議会では、3月4日急遽本会議が招集されました。この侵略は、ウクライナの主権と領土の一体性を侵害し、武力の行使を禁ずる明白な国際法違反であり、市民を巻き込む非人道的な行為です。国連をはじめロシアに対する非難は強まるばかりですが、休戦の目処は立っておらず、むしろ残虐な侵略が続けられている事は許されざる事です。会期の休会中に本会議を招集することは滅多にありませんが、岐阜県議会として1日も早く表明をという想いのこもった本会議開催であり、決議は全員賛成で可決されました。

定例会 一般質問 3/11

令和4年第1回岐阜県議会定例会の一般質問3日目、東日本震災から11年、開会に際して議場で黙祷を捧げ、発災時刻は休憩となり県庁全庁で黙祷が捧げられました。本日の登壇者は7議員、その中で「岐阜ジビエ」の質問があり、平成25年3月に私が一般質問で「ジビエガイドライン」を提案し、策定のキッカケになったことを思い出しました。京都での下宿時代に、当時としては珍しい猪肉や鹿肉を扱うお肉屋さんでバイトしたことから、ジビエについては岐阜県議会議員の中でもいち早く取り組みをしてきました。一般質問は議員として行政への施策提案をする大切な機会であり、具体的施策に繋がったことも多く、初当選の直後から極力登壇するように努めてきました。

松岡正人



まつおかまさ と 松岡正人

【プロフィール】
1963年 各務原市生まれ
1986年 子苑幼稚園、那加第二小学校、那加中学校、岐阜高校
学生時代はバドミントン部で、中・高・大学を通じて全国大会出場
同志社大学経済学部卒業 十六銀行入行
銀行退行後、保険代理業・コンサルト業で独立開業
消防団や各務原青年会議所で地域活動やまちづくりに参画
2007年 岐阜県議会議員 初当選(現在4期目)
【岐阜県議会における経歴】
2012年 厚生環境委員会 委員長
2013年 教育警察委員会 委員長
2014年 総務委員会 委員長
2015年 土木委員会 委員長
2016年 企画経済委員会 委員長
2017年 監査委員
2019年 農林委員会 委員長
2021年 第129代副議長

松岡正人事務所
〒504-0908
岐阜県各務原市那加織田町2-5-1
(TEL) 058-389-6665
(FAX) 058-389-6676
(E-mail) shiawase@yaranaka.jp
●ご意見・ご要望をお聞かせ下さい